

高齢者向け補聴器購入助成、就学援助制度拡充 住宅リフォーム補助の拡充など前進

3月2日からの3月定例議会に先立ち 市が新年度予算案を発表

新年度予算案で新しく盛り込まれたり 拡充されたりした主な事業

- ▶ 介護保険施設・障害者福祉施設の新入所者や施設職員・医療従事者等が受けるPCR検査の費用の一部を助成
- ▶ 住宅リフォーム補助の上限額引き上げなど拡充
- ▶ タクシー・地域鉄道・高速バスの各事業者を支援
- ▶ 高齢者を含む全年齢にわたって補聴器の購入を補助(橋爪議員が12月議会で提案)
- ▶ 地域生活支援拠点が連携して障害者やその保護者等を支援する体制を強化
- ▶ 産後の健康診査への助成を新設
- ▶ 産後に心身の不調等がある人に対する助産師等による訪問型産後ケアを実施
- ▶ 2歳児の保育料軽減の対象を拡充
- ▶ 保育園等で体調不良となった児童を保護者に代わって迎えに行き、医療機関での受診後、病児保育室において一時的保育を実施
- ▶ 小中学校の就学援助制度でオンライン学習通信費を追加、新入学児童学用品費を増額(上野議員が12月議会で提案)
- ▶ 私立高等学校の学費助成で世帯所得に応じて学費の助成額を引上げ
- ▶ 50歳未満の新規就農者に対して、機械・施設等の導入経費や経営開始時の資金を支援
- ▶ 消防団員の報酬を増額
- ▶ 商店街等が行う共有施設の改装や維持管理の費用を補助
- ▶ 脱炭素社会に向け、第4次環境基本計画と第2次地球温暖化対策実行計画を統合して策定(平良木議員が12月議会で提案)
- ▶ 農作物鳥獣被害防止でICTやドローンの活用を試行、猟友会のイノシシ捕獲への支援を拡充
- ▶ 安塚区と牧区で、予約型コミュニティバスの実証運行を実施
- ▶ 65歳以上の高齢運転者にドライブレコーダー又は急発進等抑制装置の設置費用を補助

中川市長は21日、3月議会に提案する新年度予算案を発表しました。

日本共産党議員団は、予算案の策定に関して、市民から寄せられた暮らしの要望をとりまとめ、昨年末に市長に直接届けていましたが、発表された予算案にはそれら市民の要望も何点か盛り込まれませんでした。

予算案の発表に当たって市長は、今後の市政運営の基本方向として、目指すまちを「暮らしやすく、希望あふれるまち」と位置づけ、基本方針として「市民起点のまちづくり」「上越らしい暮らしの確立」を示しました。

そして、それらの実現に向けて重要であるとする5つの視点を、「生活の質の向上」「共創の推進」「地域の魅力の最大化」「復元力・再起力の強化」「循環共生社会の構築」であるとしました。

予算案は、これらのことを踏まえて提案されています。基本方向や予算案などは、これからの議会論戦で詳細について明らかにしていくことになります。

なお、定例議会冒頭の市長提案説明に対する総括質疑は、党議員団を代表して橋爪議員が行う予定です。

飲食業関連事業者の支援を開始

まん延防止等重点措置の発令による時短要請などで、宿泊・飲食業者は大きな影響を受けていますが、酒屋さんやタクシーなどの関連事業者も同様に大きな影響を受けています。このことで、日本共産党議員団は8日に緊急申し入れを行い、「協力金支給の対象になっていない周辺事業者への支援を行うこと」を市長に要請しました。

給付する支援を行うことが明らかになりました。

- 対象は、
- ・酒造
 - ・酒類卸売
 - ・酒類小売
 - ・タクシー
 - ・運転代行



で、21日から申請受付を開始しています。また、期限は6月30日です。

制度の詳細や問い合わせは、市役所の産業振興課産業振興係(直通電話：025-520-5729)へどうぞ。

このほどその要望が実り、今年に入ってから月の売り上げが昨年または一昨年と比べて20%以上減少している関連事業者に、昨年または一昨年の月平均売り上げの20%(上限100万円)を

日本共産党上越市議員団ニュース

No.742 2022年2月27日

連 橋爪 法一 090-5392-1961(吉川区代石)
 絡 上野 公悦 090-7260-9407(頸城区中柳町)
 先 平良木 哲也 090-1808-6919(上中田(金谷区))

3月定例市議会日程

3/2~4	本会議	3/15,16	総務委員会
3/7,8	農政建設委員会	3/17	委員会予備日
3/9,10	文教経済委員会	3/18~24	一般質問
3/11,14	厚生委員会	3/28	本会議